


《7・8・9月の予定》



**すくすく
めえる**
あゆみ子どもセンター
子育てホットステーション

第106号 平成21年 7月15日 (年6回発行)

今年の梅雨はあまり雨が少なく、蒸し暑い日が多かったな～そしてこれからは暑～い夏！暑さだけでも親も子もイライラしやすい、いや～な季節かもしれないが、水や土、草花、虫などの自然とも仲良くなれるチャンスだととらえて、楽しい夏にしてみよう！

「自然」と仲良くよくしてありますか？

そこで今回は、子育て支援センターに参加してる子ども達や保育園の子ども達の、自然との触れ合いや遊びの様子をいくつか紹介することにしよう。

裸足もおつなもの(1歳R君)
靴を忘れてきたので、はじめて裸足で園庭で遊ばせてみました。嫌がらないし、かえってうれしそうにしている、たくさん動いて楽しそうでした。その姿が、親としてもうれしかったです。

小さな冒険?!(11ヶ月Yちゃん)
お外でシートにすわっていたけど、這い這いして砂の上に行き、葉っぱをつまんだり、時には口に運んだり、砂を触って楽しそうでした。お母さんに伝えると、「お外で遊べてよかった～砂とか嫌がらないんですね」と、発見したお母さんでした。

おもしろい物み～つけた(2歳Mちゃん)
園庭の隅っこにありを見つけて、お母さんと一緒にその動きをじっと見てオー！と感動したり、チョンと触ったり、オオバコの茎を引っ張りあってお相撲ごっこをしたり、おもしろい花をビニール袋に入れて水を入れクチュクチュして、きれいな色水も作っていました。

大きな成長!?(2歳Nちゃんママ)
人見知りも強くて、外で遊んでも砂さえ触らないタイプだったのに、泥や砂、水遊びが大好きになり、汚れを全く気にしなくなり驚いてばかりです。その頃からお友達もできたようで、お迎えに行くと外で一緒に遊んでる事が多く、私の顔を見るなり「もう来たの?」といわんばかりの不満な表情です。「まだ遊びたかったのに」というオーラ全開で、淋しくもありますが、それだけ楽しいんだなと、すごく喜んでいきます。

母の思い(4歳T君)
保育園で砂場や雨上がりの園庭で泥んこになって遊ぶのが大好きなT君。洗濯物が多くなるので、「洗濯物が増えてすいませんね。」と声をかけると、「一番上のお兄ちゃんは、ちょっとでも汚れたらとっても気にしたので、よごれも気にせず遊ぶのでよかった～」と喜んでいました。安心して遊べるT君は幸せですね。

この頃外で遊んでいる子をあまり見かけないな～とワシもちょっと心配してただけど、いろんな子が喜んで遊んでいる姿に出会えてとてもうれしいよ。

おまけに、外あそびは子どもの育ちにいいことがいっぱいらしいよ。まず、水や土などの自然物に全身で触れて、のびのび遊ぶことで、子どもたちは充実感を感じて心が安定するようじゃ！

また、外遊びは運動量が多く、良く食べて良く眠るなど、健康な生活の基礎作りにもなるよ。

自然と触れ合う子どもの笑顔はとてもステキ、大人も笑顔と元気をもらえそうだよ。ちょっと洗濯物が増えるけどガンバルか～！

とは言え暑いので、木陰がある場所や、水遊びできる所を求めて、遊びに行ってみよう。近くだと武蔵塚公園や、八景水谷公園(水の科学館もあるよ)、ちょっと足をのばして江津湖なんかに行ってみるのもいいよ。

夏のワンポイント・・・

- ・麦茶、湯冷まし、薄い番茶など水分補給も忘れずに！
- ・クーラーでの冷えすぎに注意して、ほどよく汗をかくのも大事！

電話相談

毎週 月～金(10:00～16:00)

*子育てに悩みのある方、お気軽にご相談ください。

☎339-5721

http://www3.ocn.ne.jp/~ayumihoi/

申し込みお問合せ

あゆみ子どもセンター

(熊本市地域子育て支援センター)

熊本市武蔵ヶ丘1-4-32 あゆみ保育園内

☎339-5673

E-mail ayumi@wonder.ocn.ne.jp

熊本市子育て支援課